

[成果情報名] 種子が少なくカットフルーツに適する晩生カンキツ新品種「瑞季」

[要約]カンキツ新品種「瑞季」は、「水晶文旦」と「サザンイエロー」を交配して育成した。約500gの大果で、種子は極めて少なく、果汁は多く、カットフルーツに適する。ブンタンの爽やかな風味があり糖度が高く良食味である。育成地での成熟期は4月中旬である。

[キーワード]カンキツ、ブンタン、新品種、晩生、大果

[担当]果樹研究部

[代表連絡先]電話 0846-45-1225

[研究所名]広島県立総合技術研究所農業技術センター

[分類]普及成果情報

[背景・ねらい]

広島県のカンキツ産地では、経営改善のため収益性の高い品種への改植が進められている。近年、数多くの高品質な品種が育成されているが、県特産のハッサクやアマナツ等のブンタン類に由来する品種では、種子が多いこと、皮が剥きにくく食べにくいこと等が課題である。また、4月以降が成熟期となる高品質な品種は極めて少ない。そこで、ブンタン類の風味を有し良食味で、種子が少なくカットフルーツ等として食べやすい晩生カンキツの育成をめざした。

[成果の内容・特徴]

1. 「瑞季」は、2003年に「水晶文旦」を種子親とし、「サザンイエロー」の花粉を交配して、広島県が京都大学と共同で育成した品種である。
2. 樹姿は直立と開張の中間であり（図1）、枝梢の密度は中で細く長くて「河内晩柑」と同等である（表1）。枝梢のトゲは多いが、結実後年数を経過すると徐々に減少する。
3. 葉身長は長く、葉形指数は大であり、葉の厚さは中である。花は軽く「河内晩柑」と同等であり、花序は総状であり、花粉量は中である（表1）。
4. 育成地（東広島市安芸津町）における満開期は5月中旬で、着色は9月下旬から始まり、12月上旬に完全着色となる（図1）。
5. 後期落果は少なく隔年結果性は低く、着果量は中程度で栽培しやすい。
6. 果実は球形であり、果梗部にネックを生じる果実もある（図2）。
7. 果実の大きさは、「河内晩柑」に比べて大きく、果実重は約500gである（表2）。
8. 果皮の厚さは10mm程度で剥皮性は中である（表2）。じょうのう膜の硬さは中で「河内晩柑」と同等であり、膜にはやや苦味がある。果汁は多くて果肉が柔らかく、カットフルーツに適する。
9. 完全種子数は2~3個で極めて少ない。4月中旬の糖度は12度程度、クエン酸含量は1%程度であり、成熟期は4月中旬である（表2）。
10. 品種名称は、果汁が多く、瑞々しい新緑の季節が成熟期であることに由来する。

[普及のための参考情報]

1. 普及対象：カンキツ生産者、カンキツ加工事業者等
2. 普及予定地域・普及予定面積・普及台数等：普及地域の制限はなく、普及予定面積は冬季温暖なカンキツ栽培地域50haを想定している。
3. その他：晩生種であり樹上越冬栽培で食味が向上するので、越冬可能な温暖な地域での栽培が望ましい。貯蔵中の果皮障害や腐敗は少ないが、5月中旬以降になるとす上がりが発生する場合があるので温湿度管理に留意する。かいよう病の発生は少ないが、苗木や風雨の強い地域では適宜防除を行う。苗木の販売は2020年度から開始されている。

[具体的データ]



図1 「瑞季」の樹姿



図2 「瑞季」の果実

表1 「瑞季」の樹および花の特性

品種名	樹姿	枝梢の密度	枝梢の太さ (mm)	枝梢の長さ (cm)	葉身長 (cm)	葉形指数 ^z	花の重さ (g)	花序の形成	花粉の多少
瑞季	中間	中	細(3.8)	長(17.7)	長(12.3)	大(2.0)	軽(0.80)	総状	中
河内晩柑	中間	中	細(3.6)	長(15.6)	中(10.9)	中(1.9)	軽(0.94)	総状	多

特性値は種苗特性分類調査報告書（ブンタン類）（1994）による
 枝葉は2017年4月21日に採取・調査、花は2016年5月16日に採取・調査
^z葉身長÷葉幅長

表2 「瑞季」の果実特性

品種	果形指数 ^z	果実重 (g)	果皮の厚さ (mm)	果皮歩合 (%)	剥皮の難易	果心の充実度	Brix値 (° Brix)	クエン酸含有量 (%)	種子数 (個/果)
瑞季	100	504	10.3	44.5	中	粗	11.7	1.04	2.4
河内晩柑	102	441	10.6	45.6	やや難	中	9.0	1.11	31.2

特性値は種苗特性分類調査報告書（ブンタン類）（1994）による
 果実は2017年4月19日に収穫して2017年4月21日に調査
^z(横径÷縦径)*100

(金好純子、竹岡賢二)

[その他]

予算区分：県単、受託、競争的資金（イノベ事業）

研究期間：2003～2017年度

研究担当者：金好純子、柳本裕子、北島宣（京都大学）、古田貴音、山崎安津（京都大学）、川崎陽一郎、中野道治（京都大学）、塩田勝紀、森田剛成、松下修司、中崎鉄也（京都大学）

発表論文等：

1) 金好ら カンキツ新品種「瑞季」、品種登録第27604号(2019年11月20日)

2) 金好(2019)果樹種苗、159:8-9